

まちの話題



道の駅うきはと「加工生産者の会」が日本赤十字社に寄付を渡しました



日本赤十字社に義援金を渡す佐藤社長(写真右)

5月7日、「道の駅うきは」と「道の駅うきは」に出荷する「加工品生産者の会」が日本赤十字社福岡県支部に寄付を渡しました。道の駅は新型コロナウイルスの影響で中止となった開駅20周年記念式典の費用20万円を日本赤十字社の活動資金として寄付を行いました。

また、「加工品生産者の会」は、商品にシールを貼って1点売れるごとに1円寄付する活動を行っており、昨年7月の豪雨災害の義援金として5万円を贈りました。



加工部会が商品に貼っているシール→

行政相談委員に感謝状が送られました



行政相談委員を3月に退任された田中信義さん(写真左)に総務大臣から感謝状が贈られました。

行政相談委員は総務大臣から委嘱された民間有識者で、行政サービスに関する苦情や問い合わせなどの相談を受け、解決するための助言や行政への働きかけを行います。田中さんは平成21年4月から12年にわたり市民と行政とのかけ橋となって活躍されました。(写真=5月26日、市役所での伝達式)

うきは市在住の聖火ランナーが市長を訪問しました



5月12日、東京2020聖火リレーのランナーに選ばれた伊藤孝弘さんが市長を訪問し報告を行いました。

伊藤さんはうきは市在住で「自分が走っている姿で集落のみんなを元気づけたい」という思いで、勤務先である朝倉市で応募し、走者11人の中に選ばれました。県内での聖火リレーは行われませんでした。11日に行われた平和台陸上競技場での採火式に参加されました。

ベンチを寄贈いただきました



地域の奉仕団体として活動されている「浮羽ロータリークラブ」より、創立50周年を記念してり色ふるさと館のバス乗り場にベンチを2台寄贈していただきました。

そばの花が満開を迎えました



農業組合法人大春の里で栽培されているそばの花が満開を迎えました。春と秋の年2回収穫しており、春そばは6月に収穫予定となっています。